



第23回（平成26年度）りゅうぎん紅型デザインコンテスト 大賞
「風を受けて」天願 千恵

りゅうぎん経営説明会

平成27年3月期

県内金融経済環境



■ 沖縄県の概要

経済成長率予測

1.07% (全国1位 2007~20年
 実質平均成長率予測〔日本
 経済研究センター〕)

人口増加率

0.44% (全国2位 平成25年)
 ※全国1位 東京 0.53%

離婚率
 ※人口千人あたり

2.59件 (全国ワースト1位 平成25年)

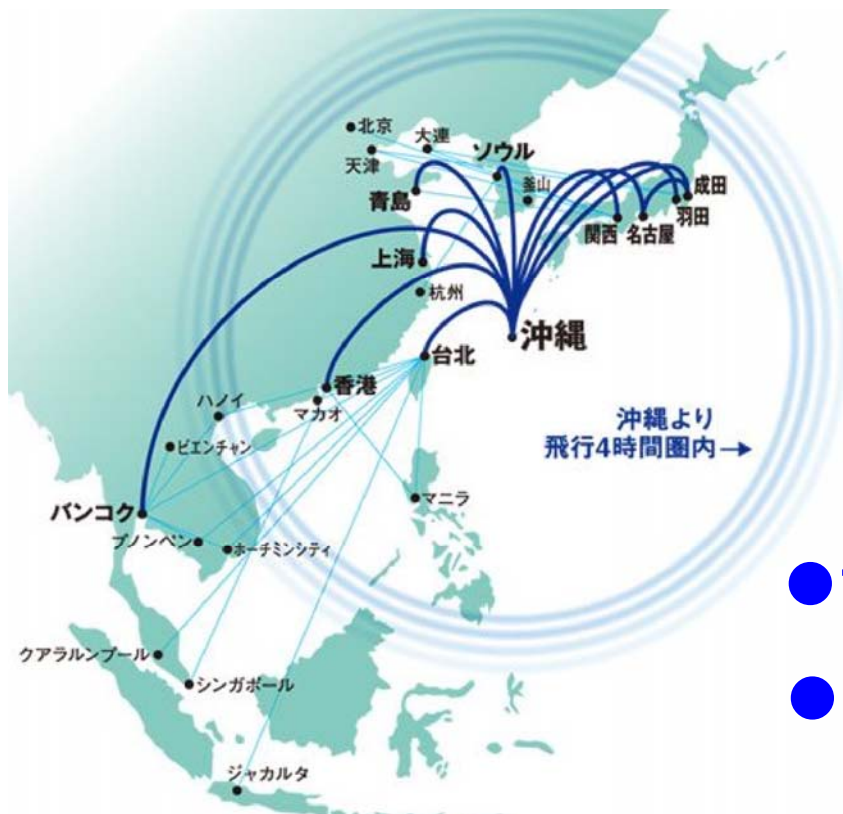
県民所得
 (1人あたり)

203万円 (全国ワースト1位 平成24年度)
 ※全国 297万円

1世帯あたり
 貯蓄額

628万円 (全国ワースト1位 平成26年)
 ※1位 東京都 2,515万円
 全国平均 1,798万円

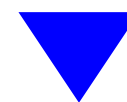
(出所) 沖縄県、内閣府、総務省



(出所) ANA

1%経済

日本のリゾート



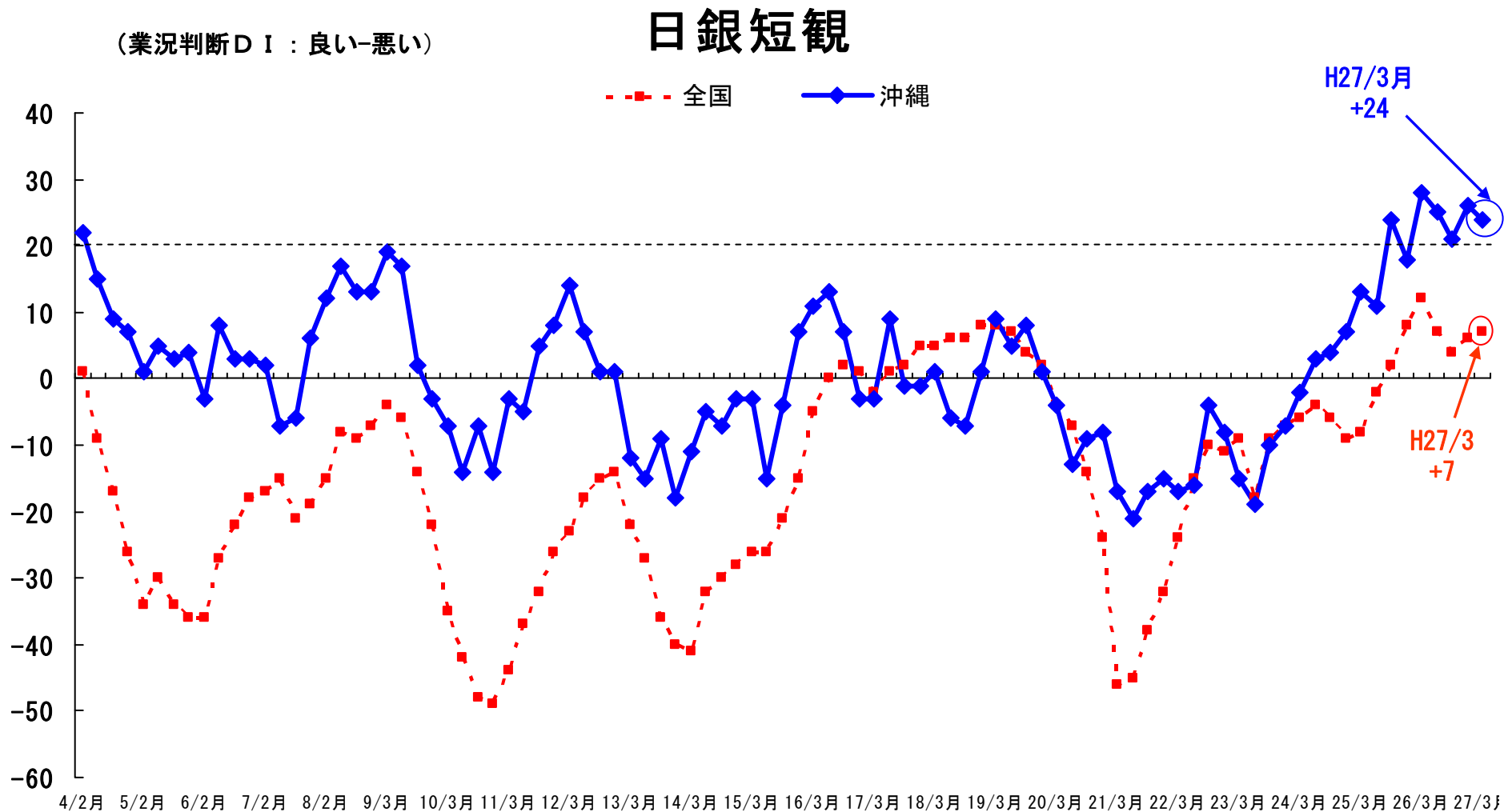
- 世界のリゾート
- ビーチリゾート & ビジネスリゾート

■ 地方経済天気図 (平成27年5月)

	平成26年		平成27年								
	5月	~	5月	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
北海道											
東北											
関東											
甲信越											
北陸											
東海											
近畿											
中国											
四国											
九州											
沖縄											

■ 県内景気動向（日銀短観）

23年ぶりに5期連続で20を超える高水準

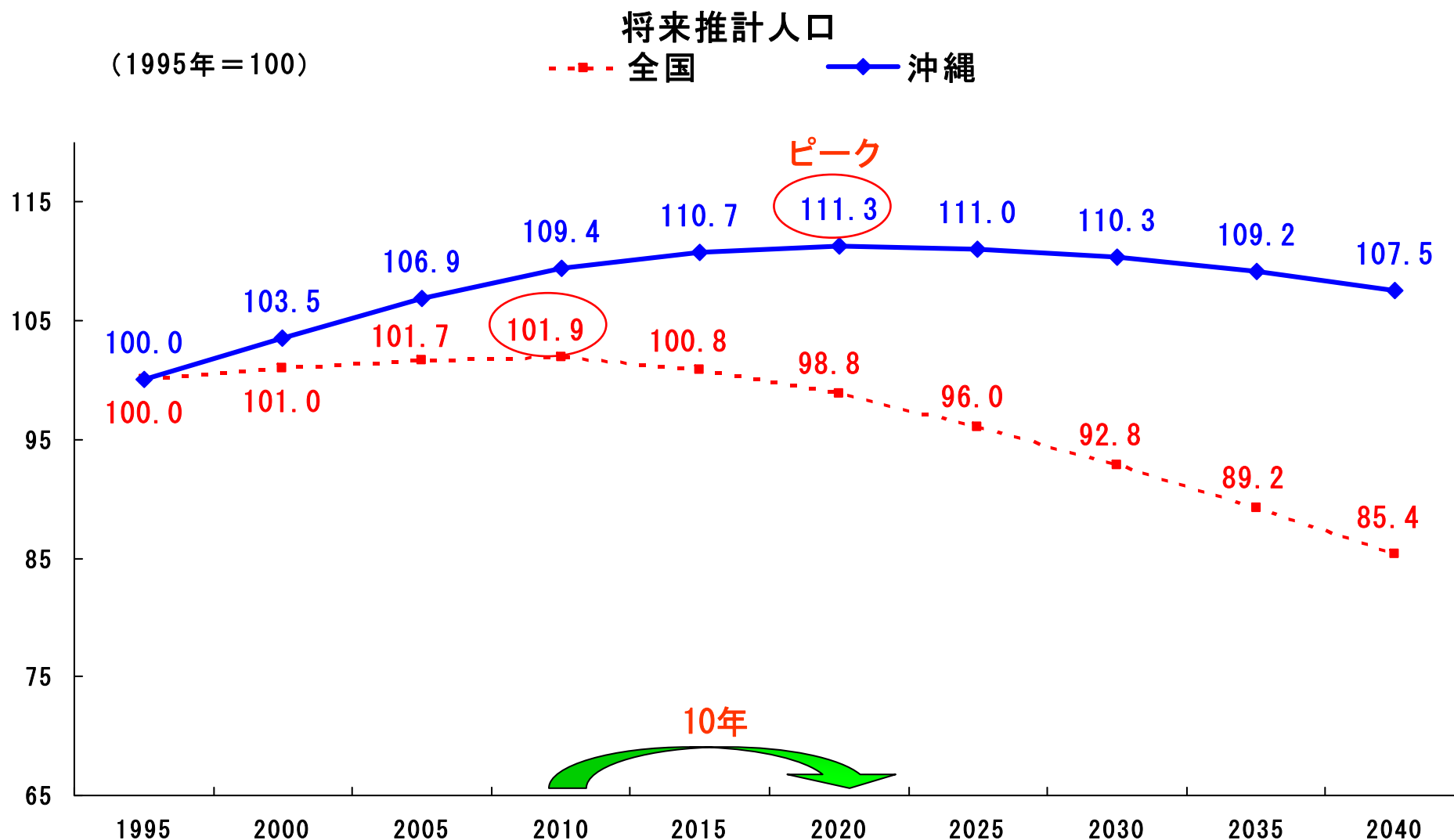


※26年12月より「新ベース」の数値にて作成

(出所) 日本銀行 那覇支店

将来推計人口

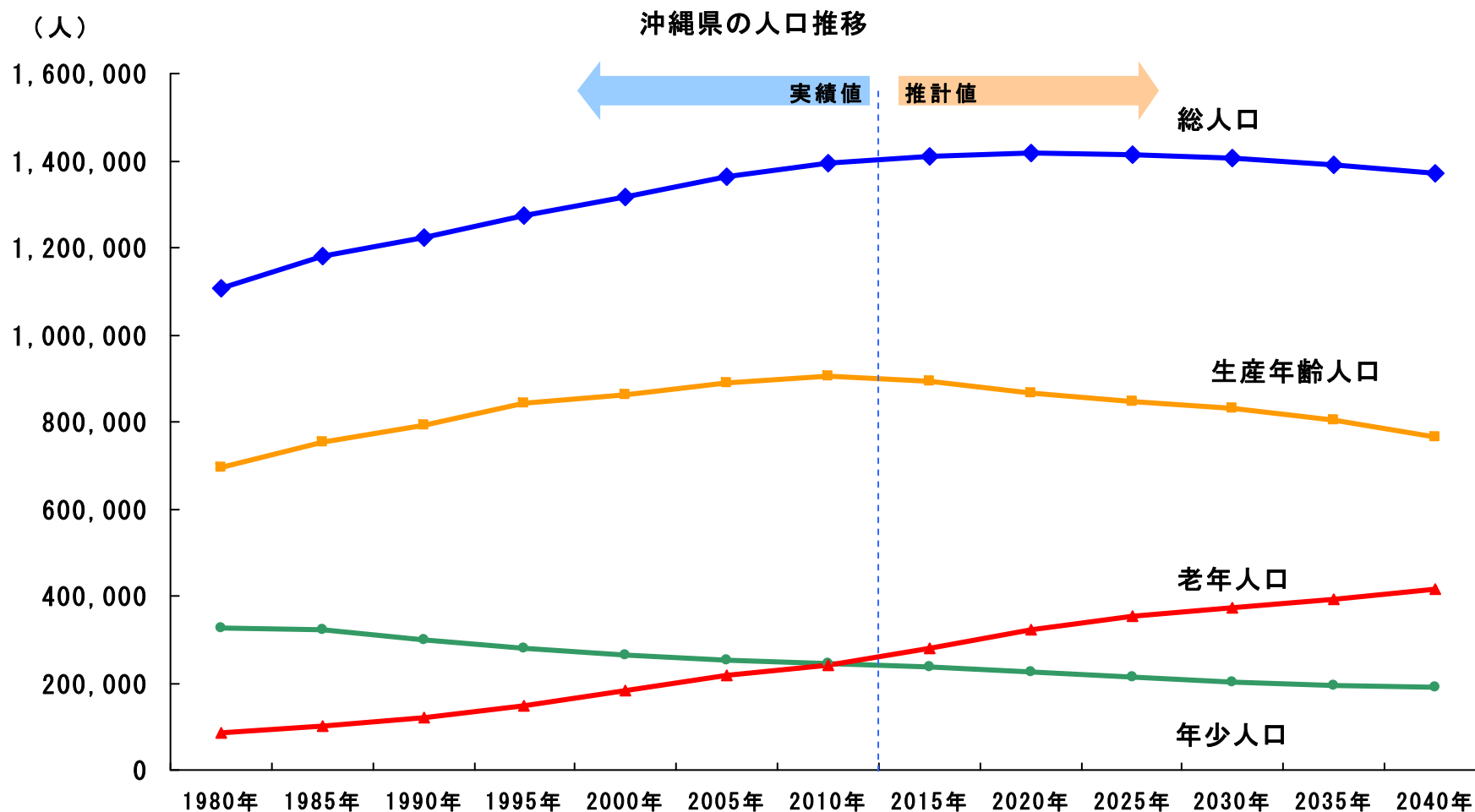
沖縄県の人口増加は当面続く



(出所) 2010年までは総務省国勢調査、平成2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所の推計結果(2014年3月)により作成

■ 将来推計人口

生産年齢人口はすでに減少局面入りへ

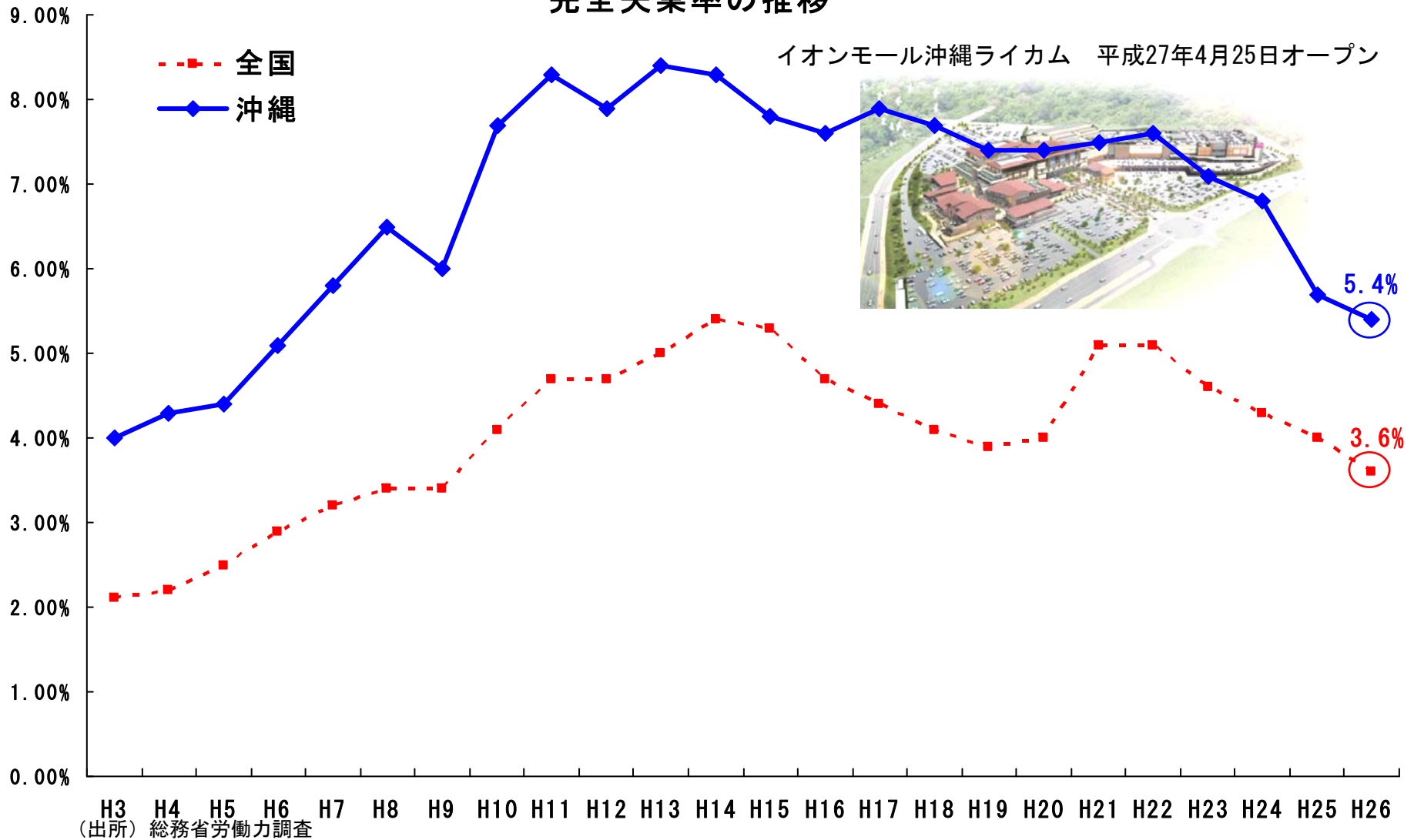


(備考) 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」により作成。

雇用情勢

雇用情勢は改善傾向

完全失業率の推移

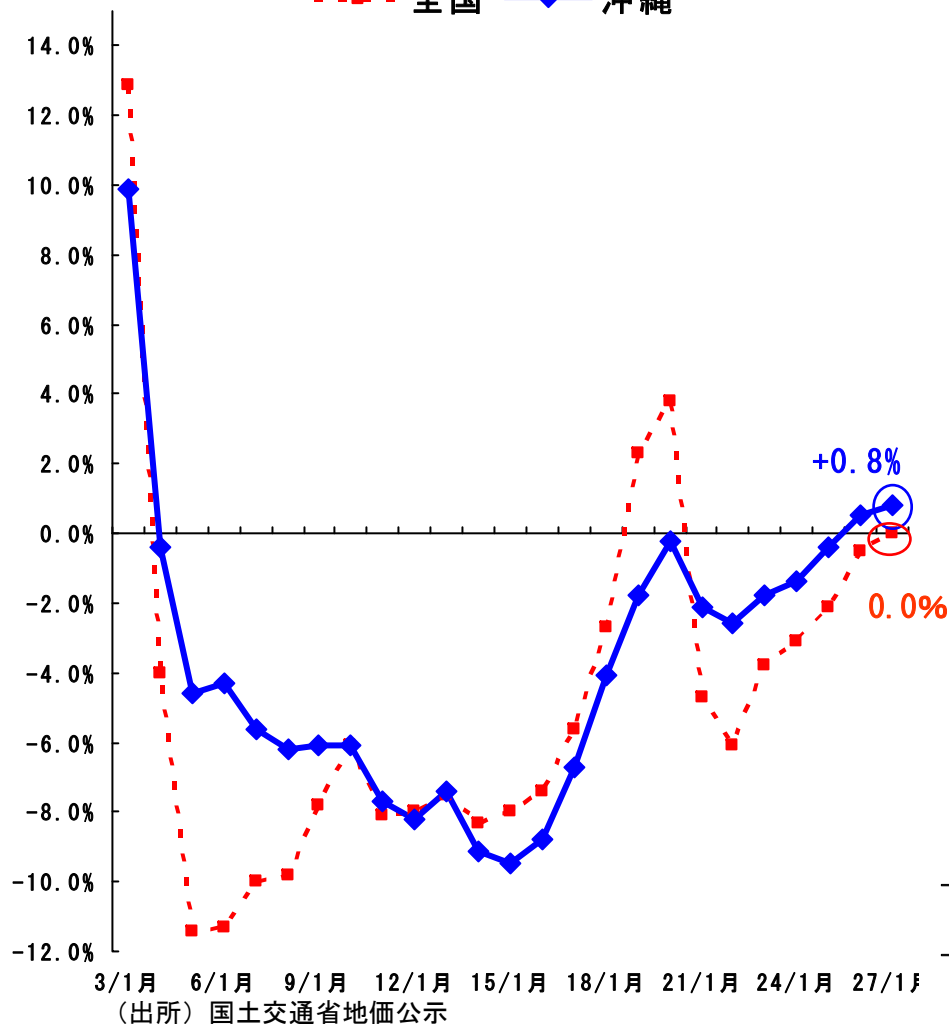


■地価の推移

県内の地価は商業地、住宅地とも上昇

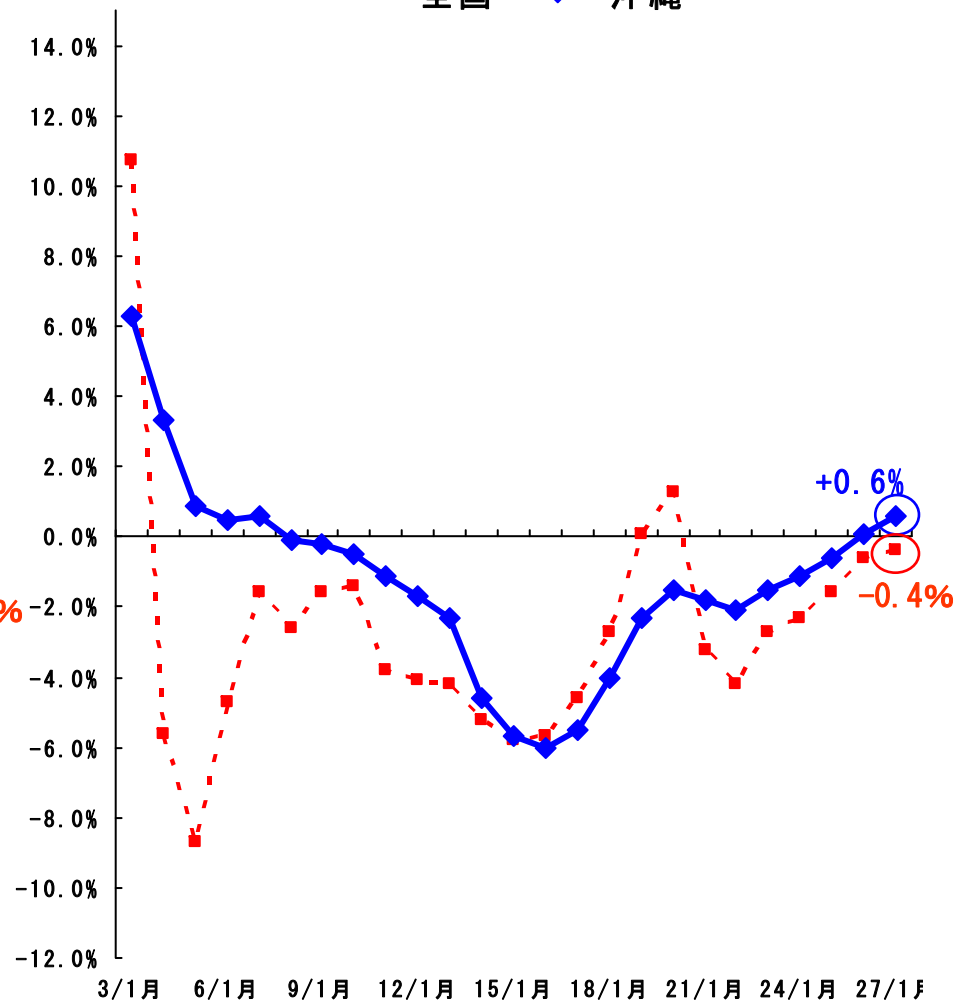
商業地（前年比）

--- 全国 ◆ 沖縄



住宅地（前年比）

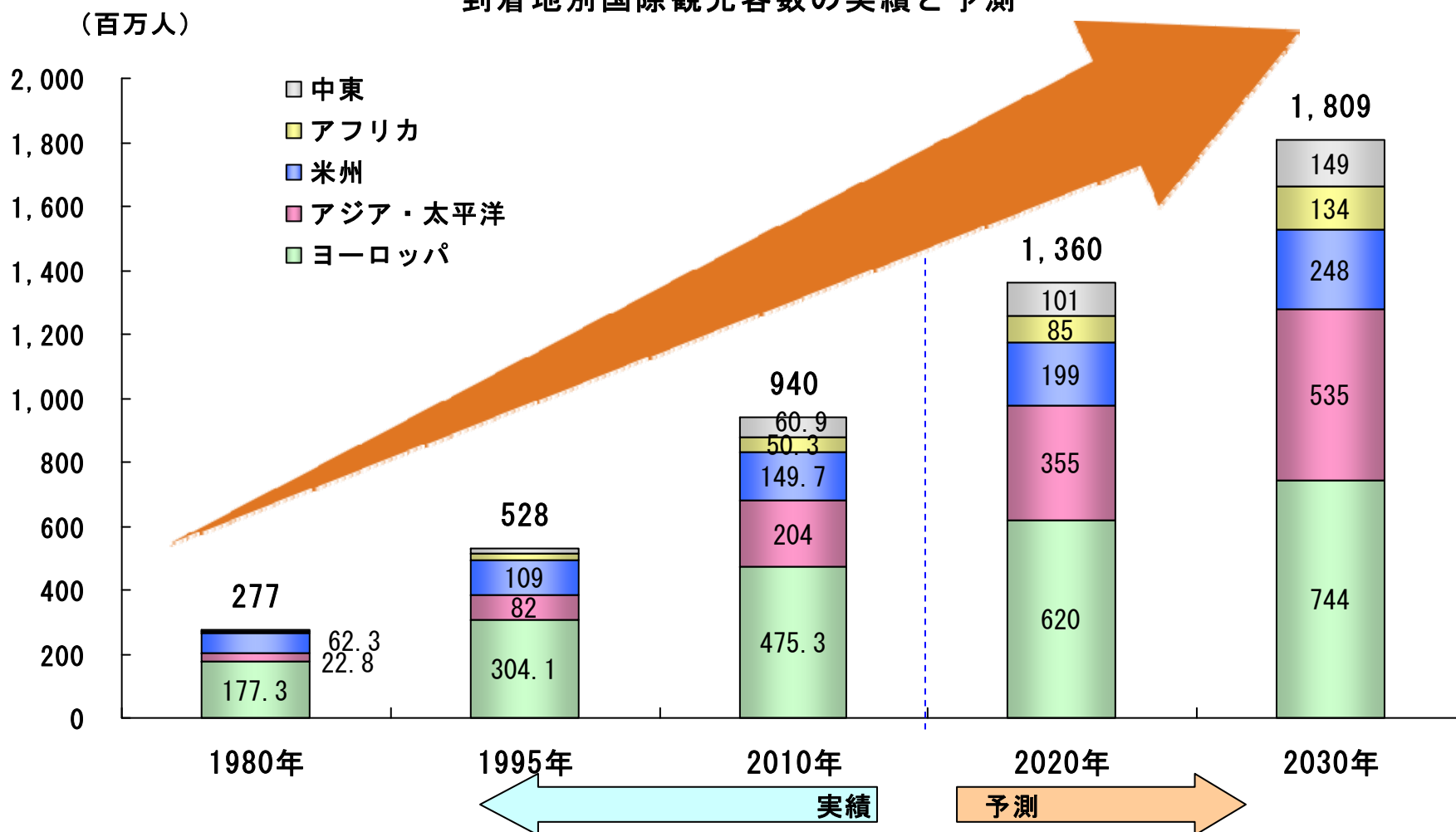
--- 全国 ◆ 沖縄



海外旅行者の長期予測

世界の海外旅行者は2030年には18億人となる見通し

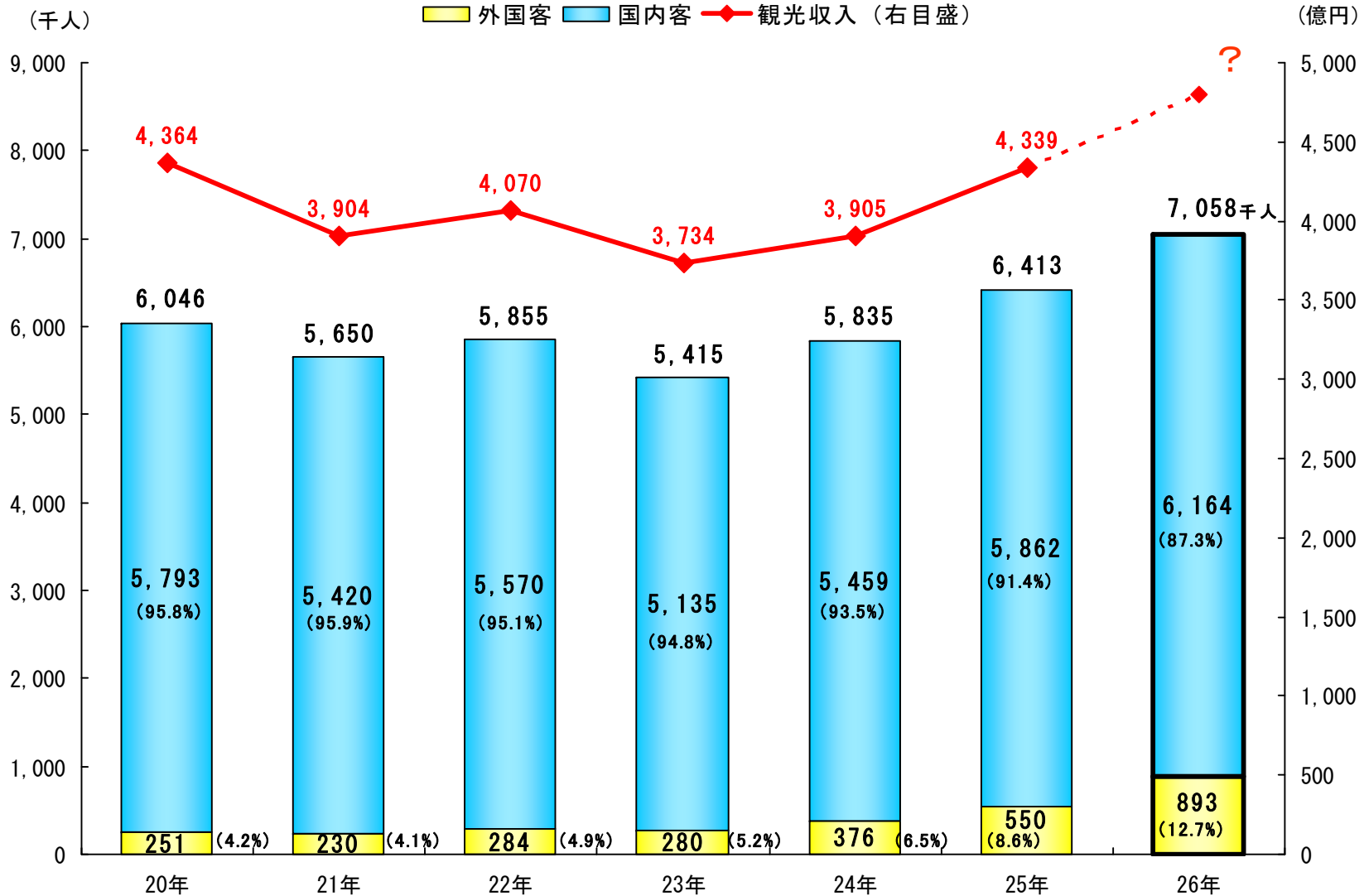
到着地別国際観光客数の実績と予測



(出所) 国連世界観光機関 (UNWTO)


■ 観光

入域観光客数は2年連続で過去最高となり700万人を突破！



* ()内は伸び率

(出所) 沖縄県入域観光客統計概況



27年3月期 決算の概況

■決算ハイライト

業績

- 連結は経常収益・経常利益が過去最高
- 単体は2期連続の増収増益

配当

- 4年ぶりの増配を予定
- ✓1株あたりの年間配当金35円（+5円）

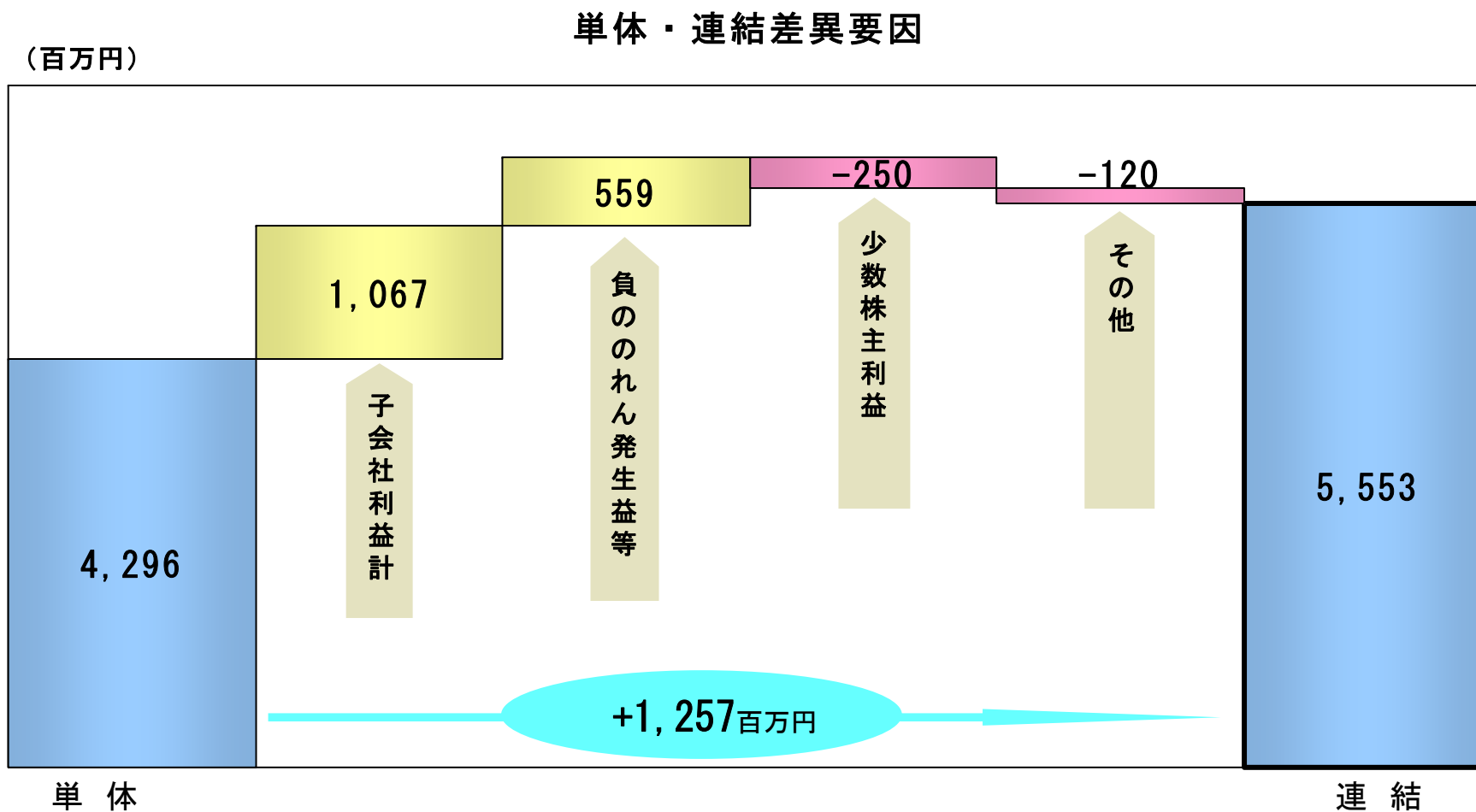
Topics

- 琉球リースを連結子会社化
- 5期ぶりに貸出金利息が増加
- 28/3期連結当期純利益は過去最高を予想

※上記記載の「28/3期連結当期純利益」は「親会社株主に帰属する当期純利益」です。

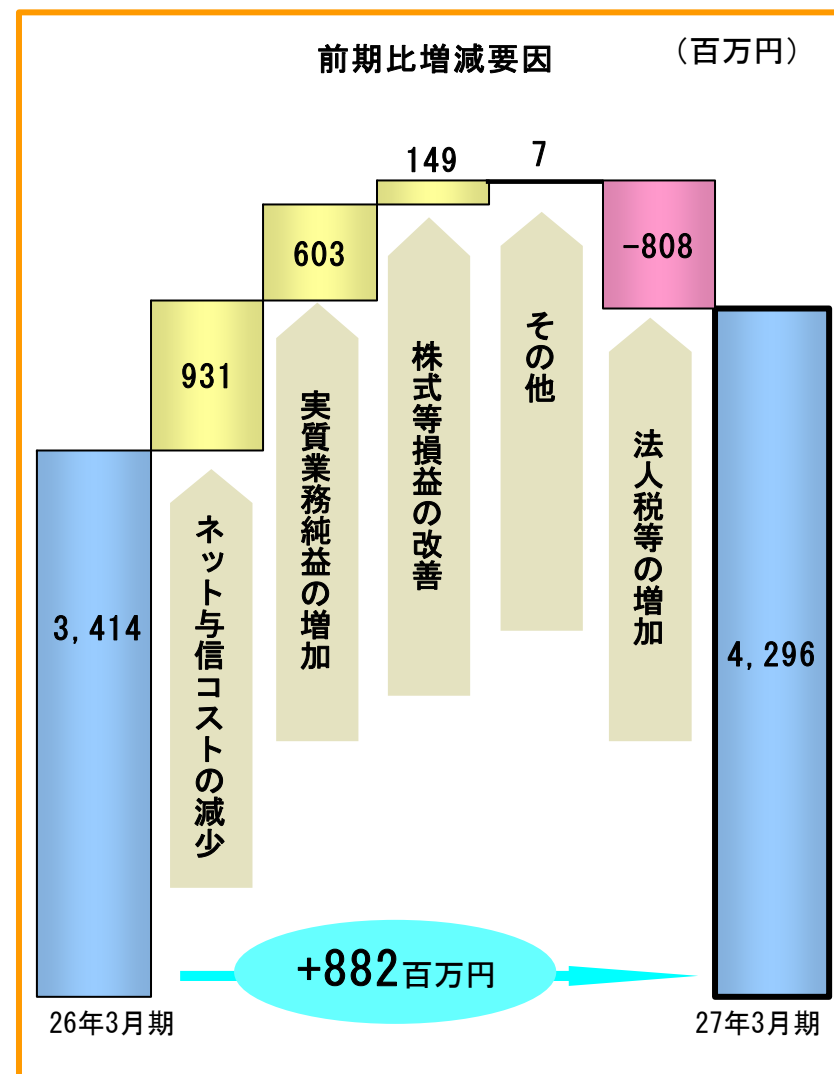
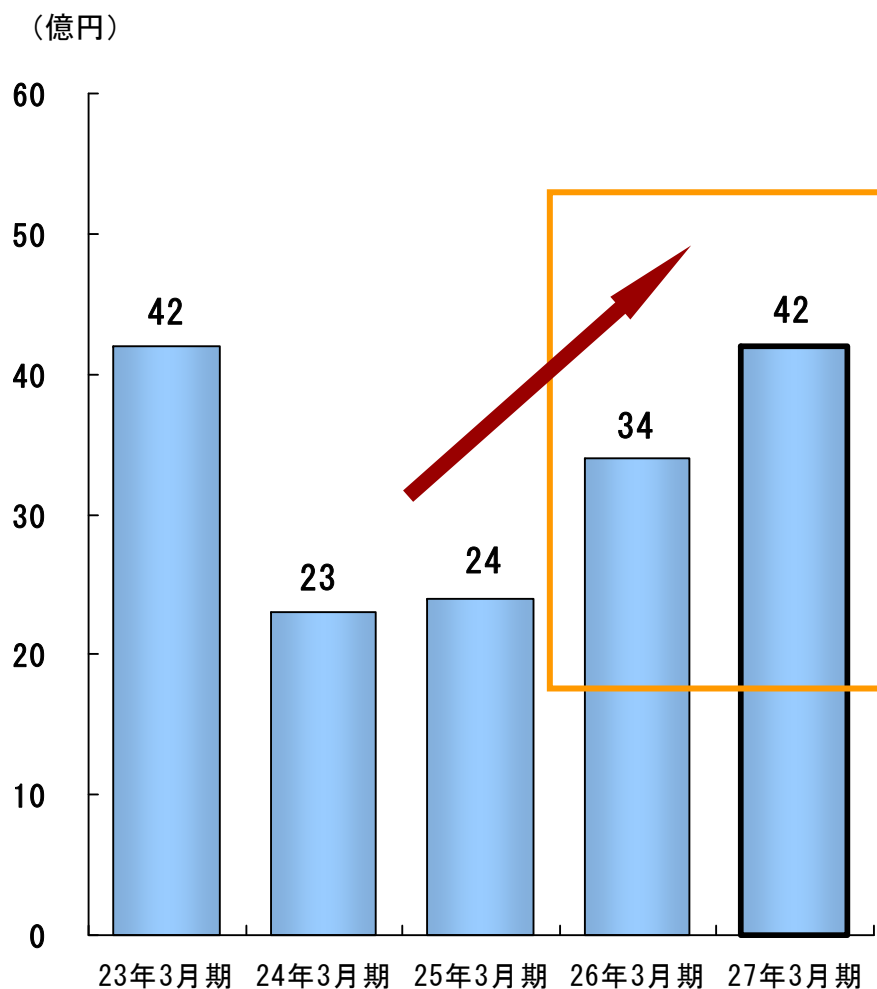
■ 当期純利益の単体・連結差異要因

琉球リースの連結子会社化を主因に連単倍率は1.29倍



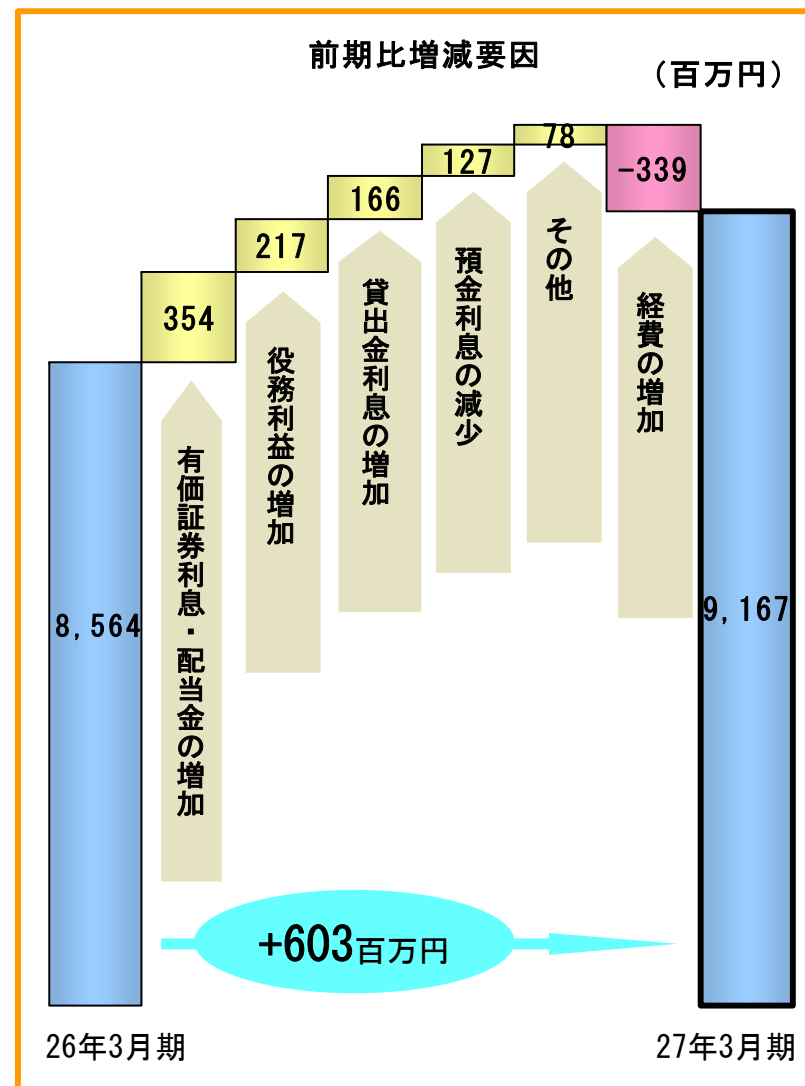
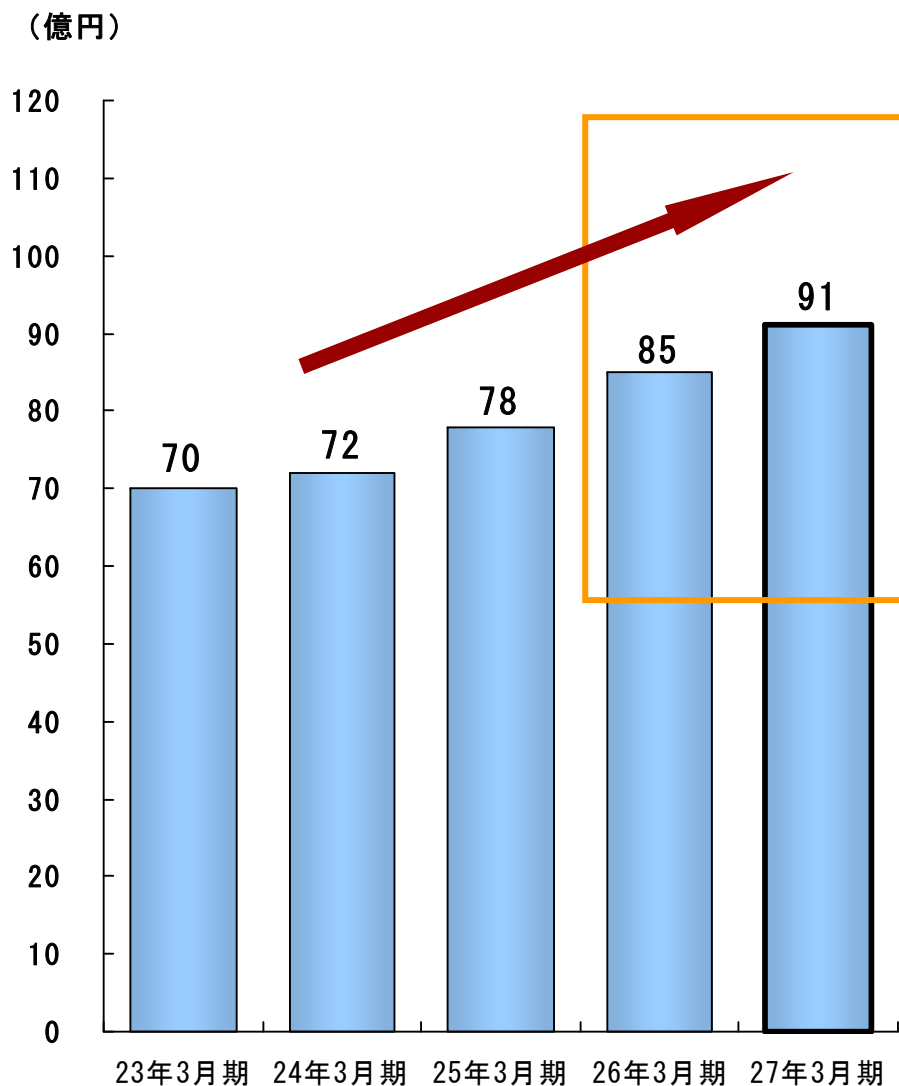
■ 当期純利益の増減要因（単体）

実質業務純益の増加、与信コストの減少等により増益



■ 実質業務純益の増減要因（単体）

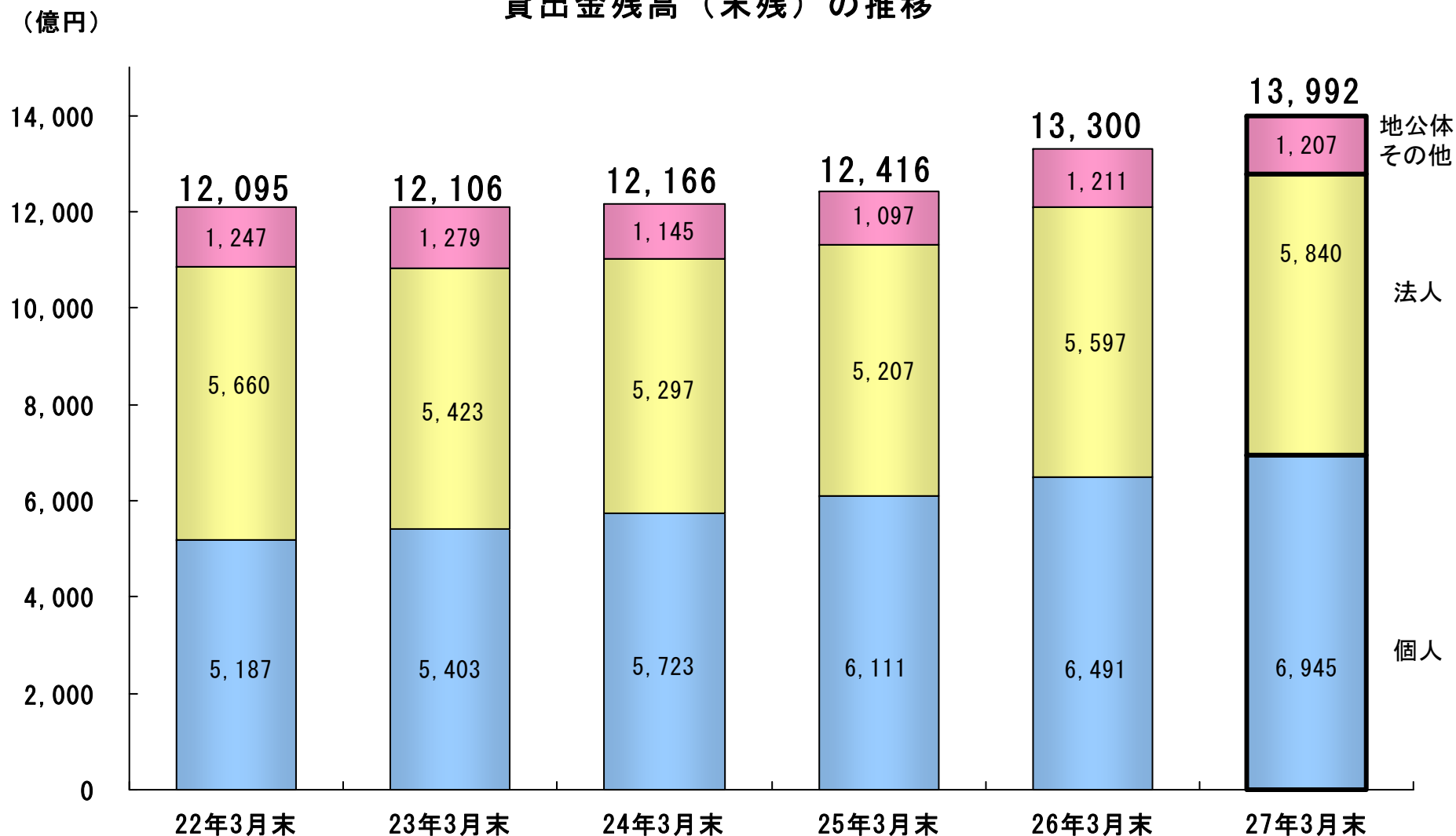
有価証券利息配当金の増加等により4期連続の増加



貸出金（単体）

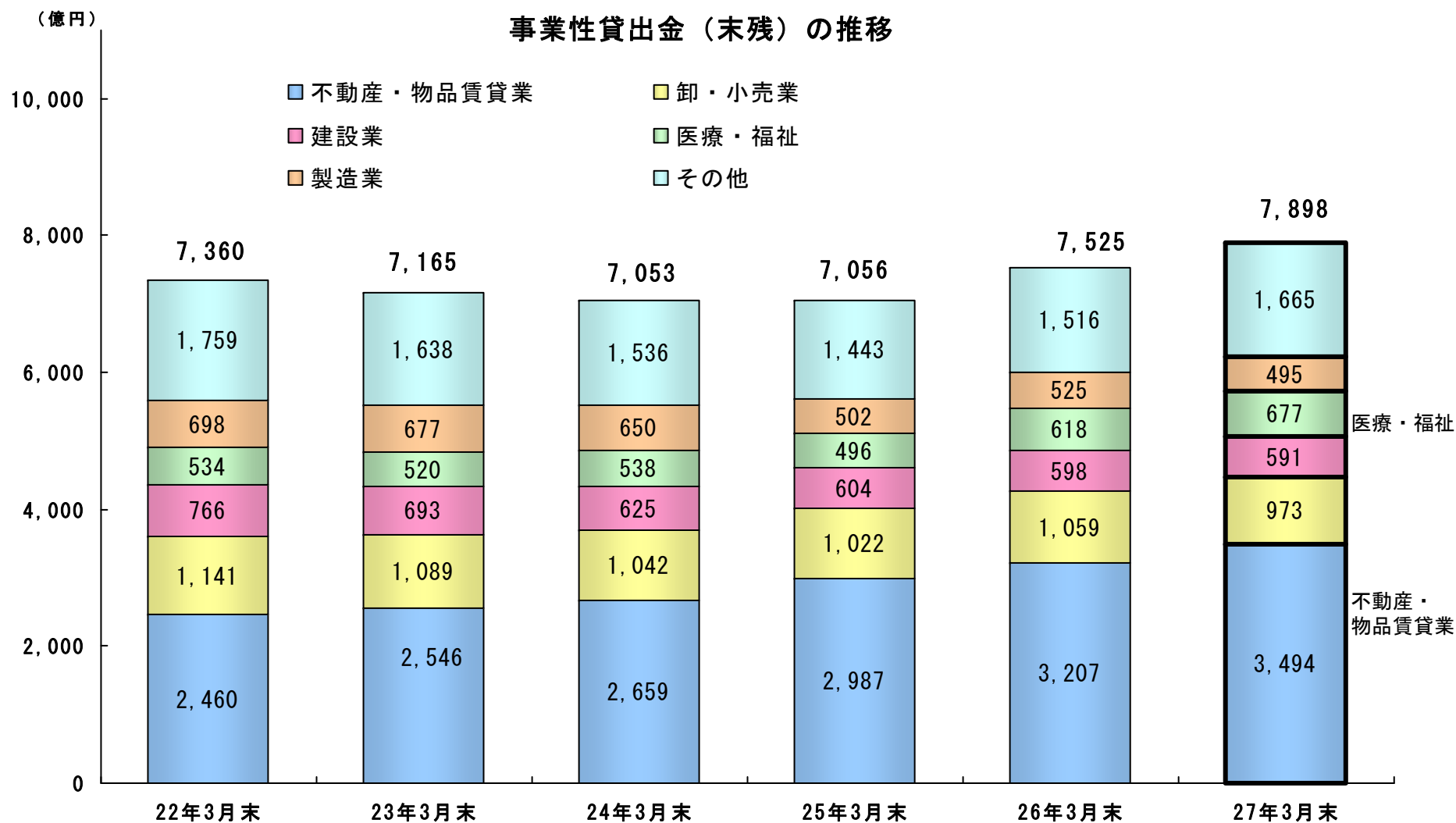
個人向け・法人向けとも順調に増加

貸出金残高（末残）の推移



■ 事業性貸出金（単体）

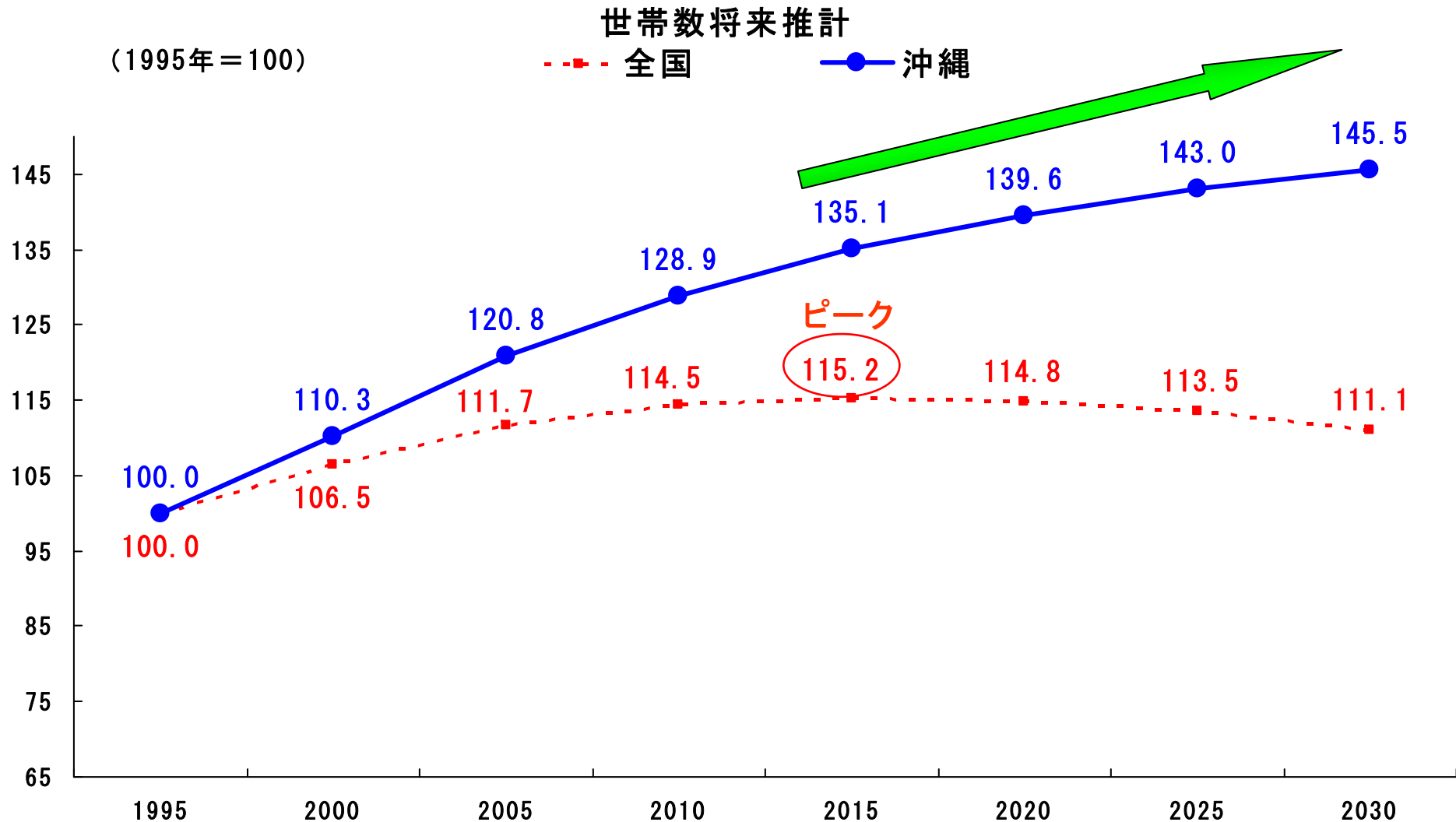
アパート資金等の不動産業向けや医療福祉向けを中心に増加



* 個人事業性貸出の取扱いが異なることからP6■貸出金の「法人」とは一致しない

■世帯数将来推計

世帯数は拡大が続く



(出所) 国立社会保障・人口問題研究所の推計結果(2014年3月)により作成

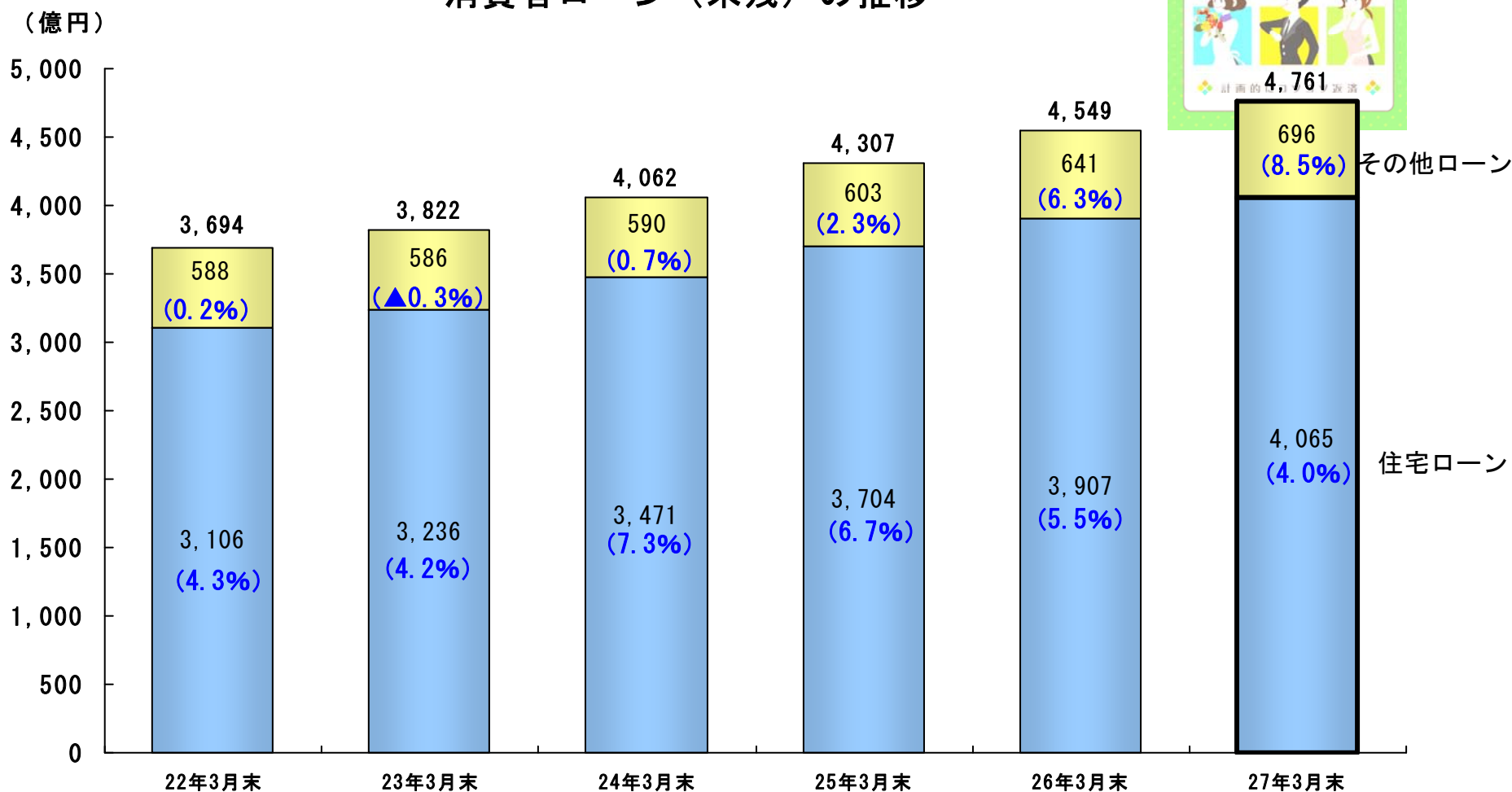
■ 消費者ローン（単体）

新商品の販売等により順調に増加

しあわせの
ローンラインナップ
 証券貸付型



消費者ローン（末残）の推移

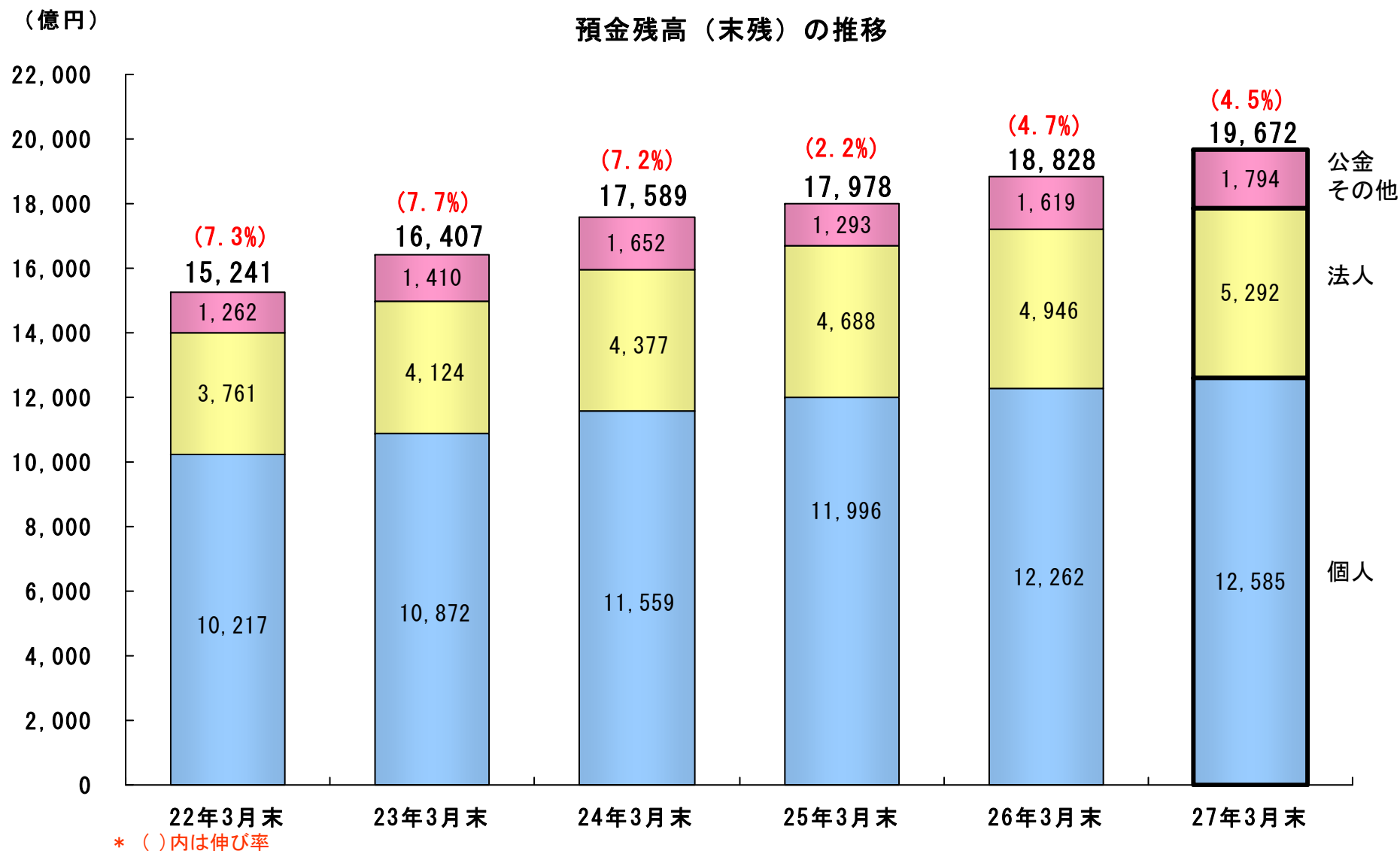


* 個人事業性貸出が含まれないことからP6 ■貸出金の「個人」とは一致しない

* ()内は伸び率

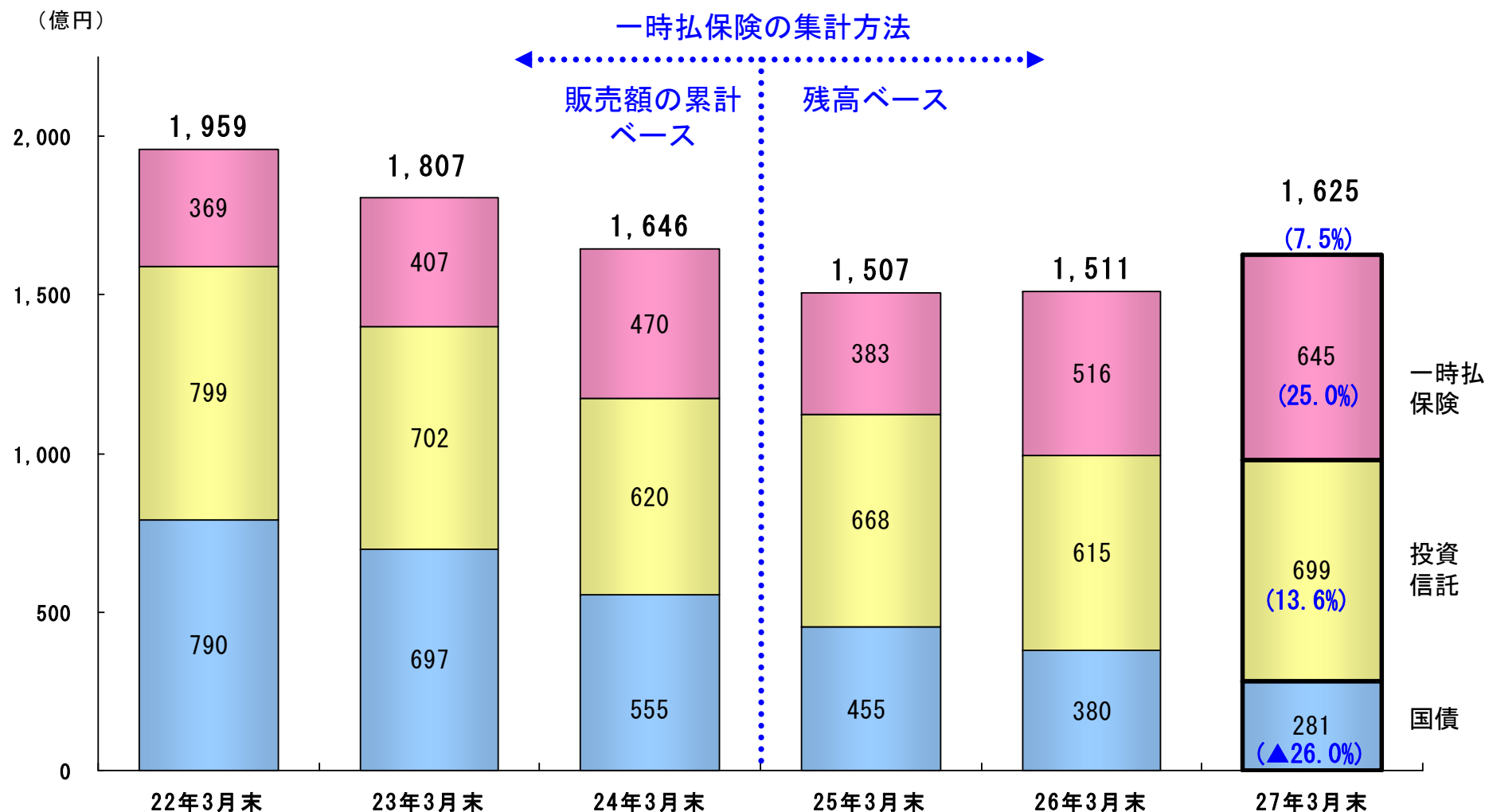
■ 預金（単体）

個人・法人・公金ともに増加し、1兆9,000億円を突破



■ 預かり資産（単体）

保険・投信の販売好調により預かり資産残高は増加



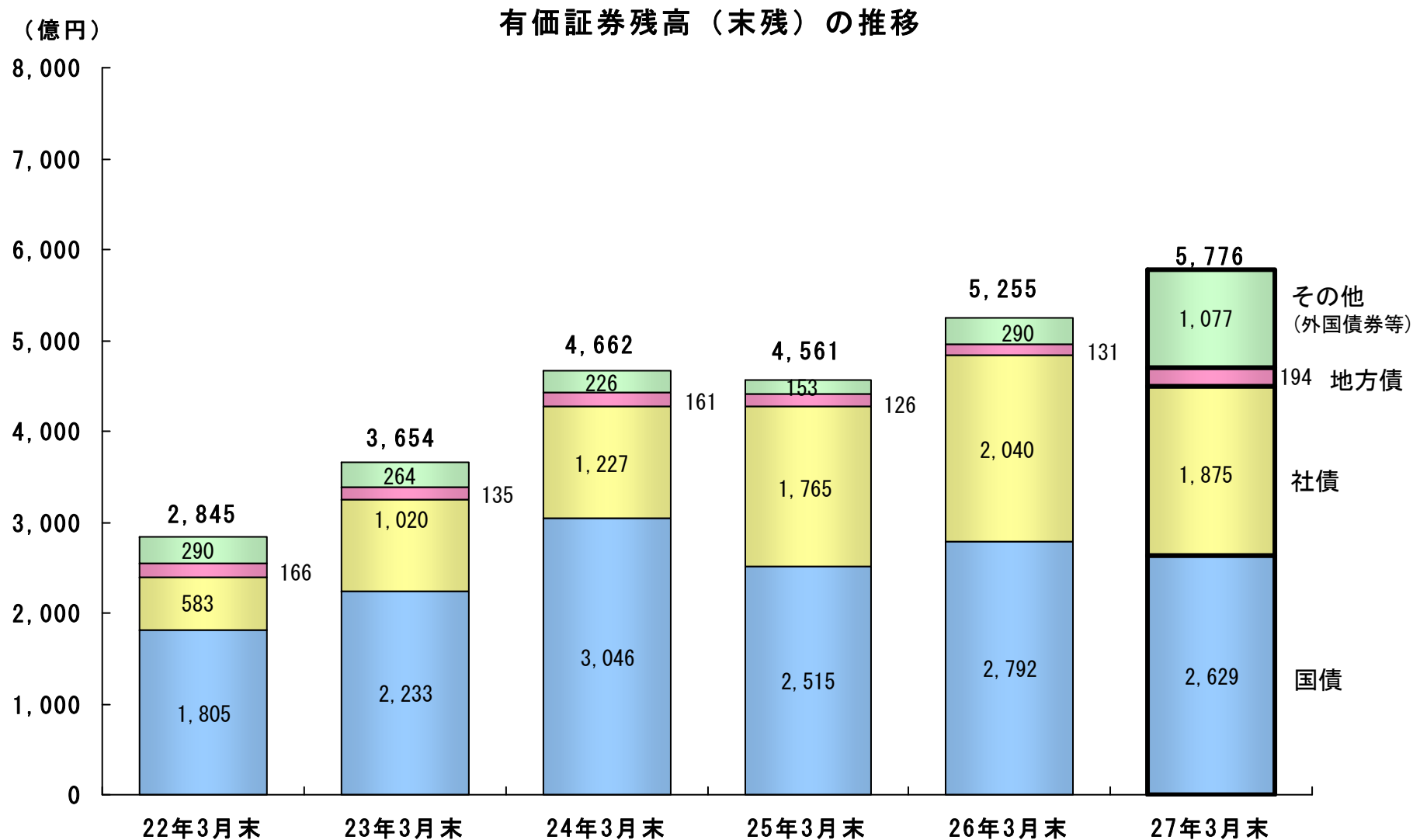
* 一時払保険：一時払個人年金保険、一時払終身保険、一時払医療保険

* 24年3月末以前と25年3月末以降とは、一時払保険の集計方法が異なるため単純に比較できない。

* 平成27年3月末の()内は伸び率

■ 有価証券（単体）

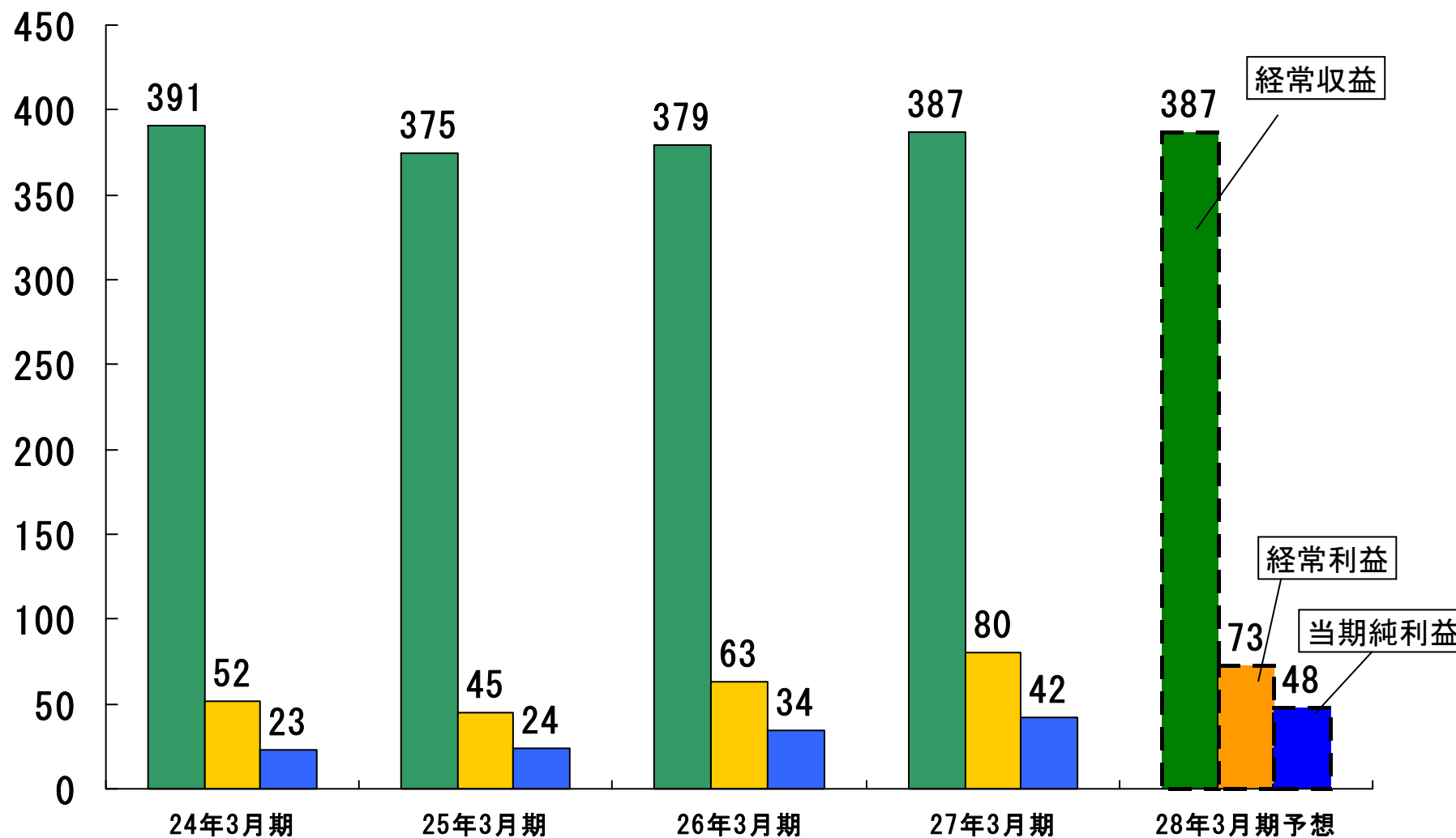
運用を多様化しつつ残高を積み増し



■ 28年3月期業績の見通し（単体）

当期純利益は4期連続の増加を予想

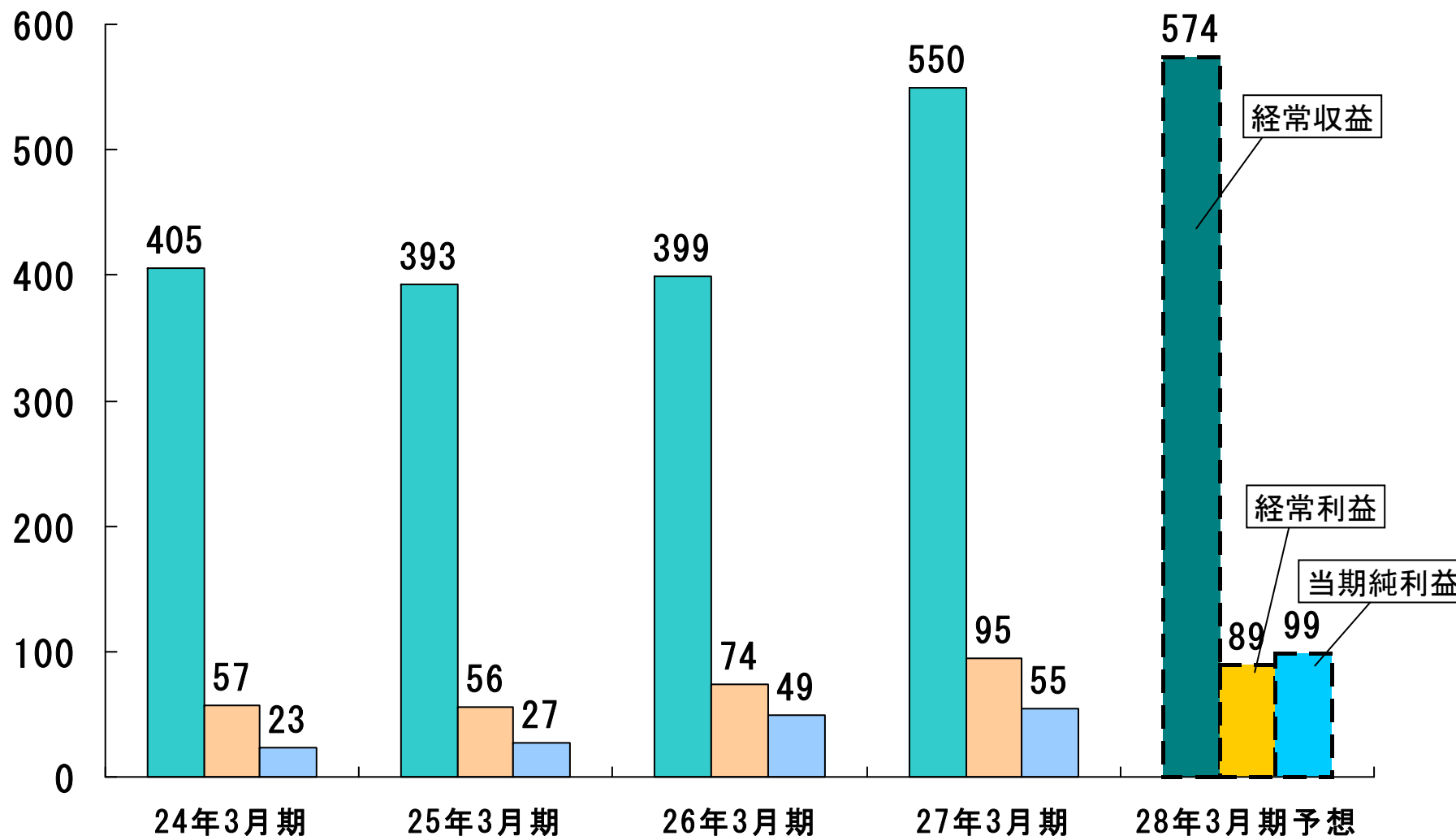
（単位：億円）



■ 28年3月期業績の見通し（連結）

(株)OCSの子会社化により最終利益は大幅な増益を予想

(単位：億円)



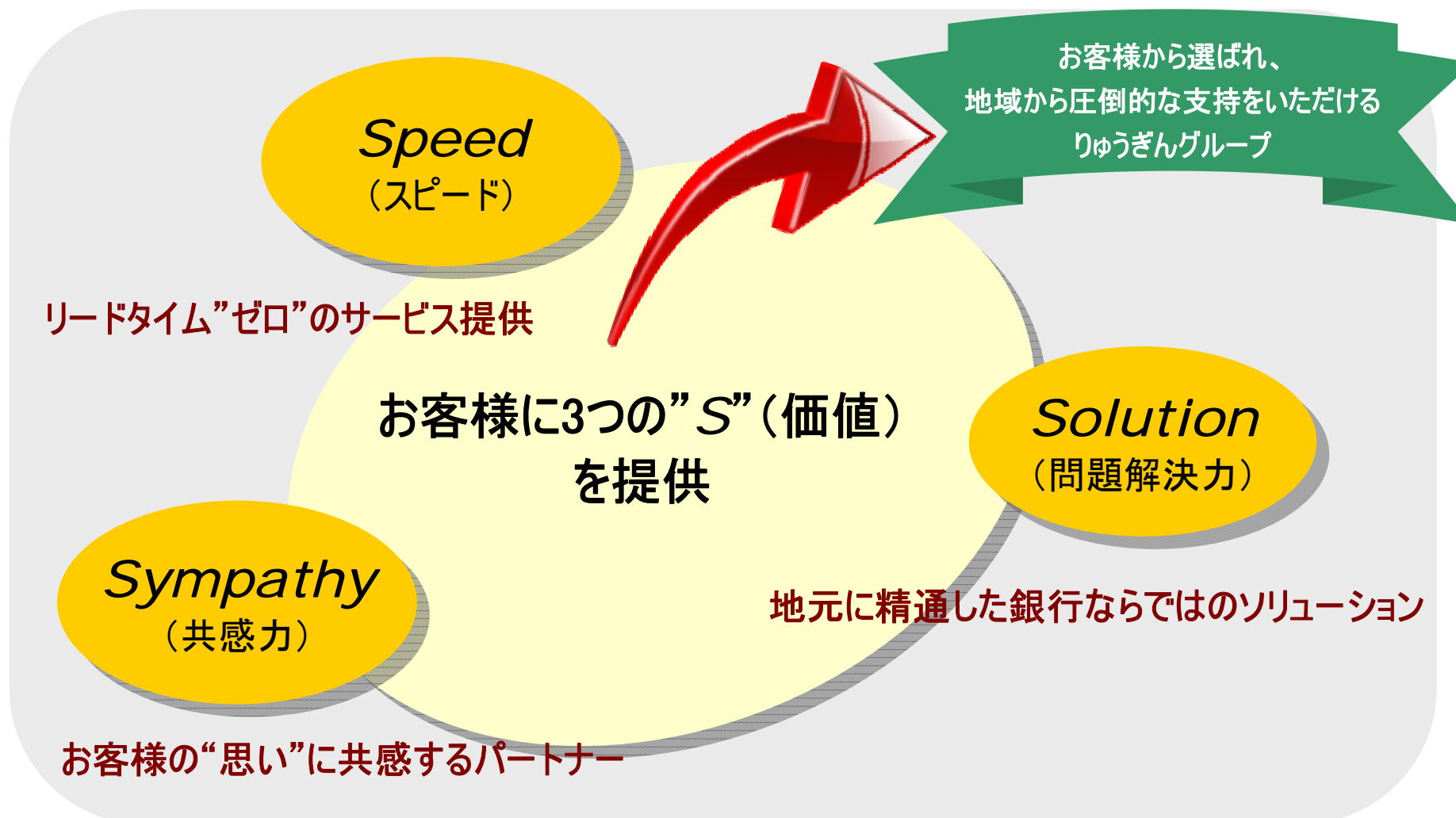
※「28/3期連結当期純利益」は「親会社株主に帰属する当期純利益」です。

りゅうぎんの戦略



■ 長期ビジョン

- 他金融機関の追随を許さない当行グループならではの価値の提供により、「お客様から選ばれ、地域から圧倒的な支持をいただけるりゅうぎんグループ」を目指す



■ 戦略の体系

経営理念

地域から親しまれ、信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行

長期ビジョン

3つの“S”を提供し、お客様から選ばれ、地域から圧倒的な支持をいただけるりゅうぎんグループ

Speed

Solution

Sympathy

新中計

Shared Value 2015

～グループ総合力の発揮による顧客提供価値の確立～

(H27.3～H30.3)

成長戦略

顧客との強固なリレーション構築による総合取引の推進

機能戦略

IT・人材の強化等による価値創出機能の再構築

法令等遵守態勢(コンプライアンス)の徹底、リスク管理、ガバナンスの強化

新中期経営計画 (H27.4-H30.3)



Shared Value 2015

～グループ総合力の発揮による顧客提供価値の確立～

法人ビジネス戦略

～成長分野サポートと
総合ソリューションの提供～

個人ビジネス戦略

～オムニチャネル化による
ライフプラン営業態勢の確立～

成長戦略
顧客との強固なリレーション
構築による総合取引の推進

グループ戦略

～グループ機能を活かした
ワンストップサービスの提供～

成長戦略を後押し

IT・営業情報戦略

～情報を活用した
ビジネスチャンスの創出～

機能戦略
IT・人材の強化等による
価値創出機能の再構築

組織・BPR戦略

～顧客リレーションを最大化する
観点からのBPR・組織見直し～

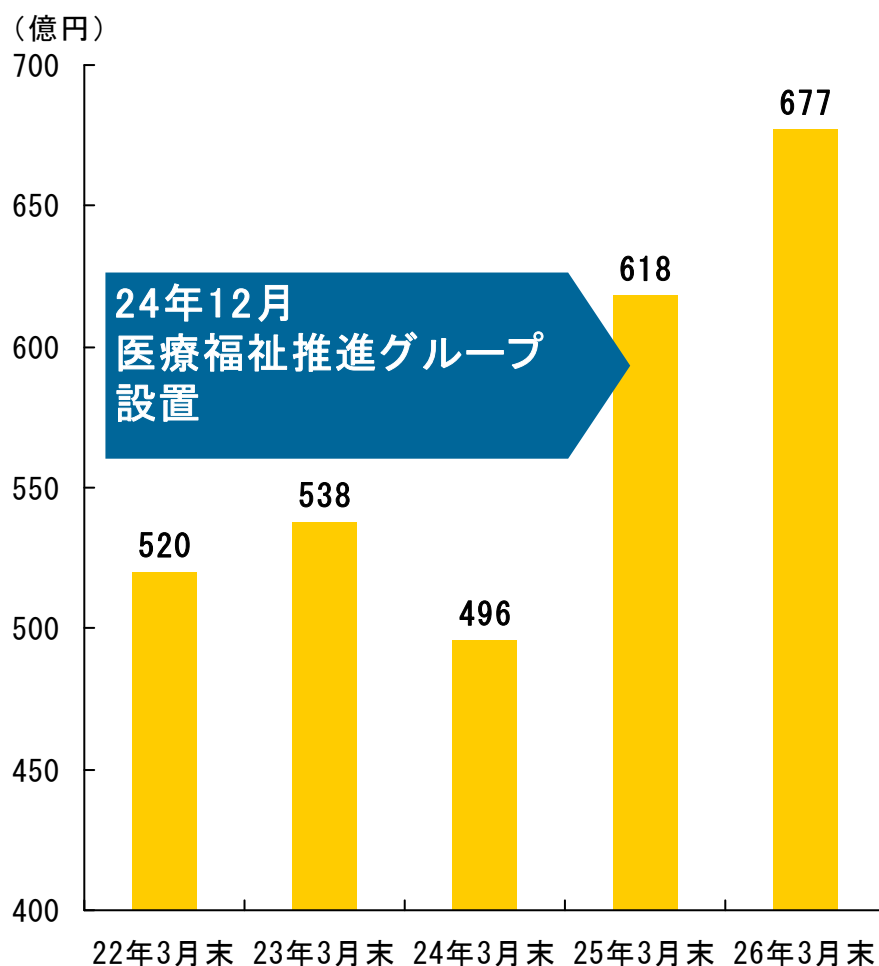
人材戦略

～人材の戦略的再構築と
ダイバーシティーの推進～

■ 医療・福祉分野（法人ビジネス戦略）

少子高齢化を踏まえ、医療・福祉分野への支援態勢を強化

医療・福祉分野向け融資残高の推移



医療経営に精通した人材の育成

医療経営士試験の合格者数は全国銀行トップクラス



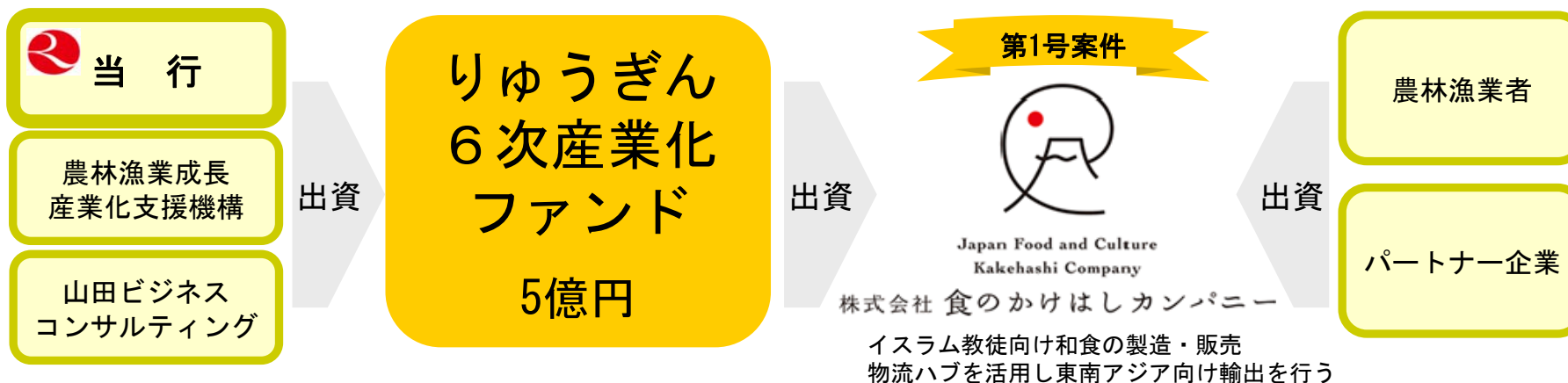
医療セミナーの開催



■6次産業化支援（法人ビジネス戦略）

6次産業化による事業展開等を積極的に支援

ファンドの組成



セミナーの開催



先島を含め
 県内5カ所
 で開催

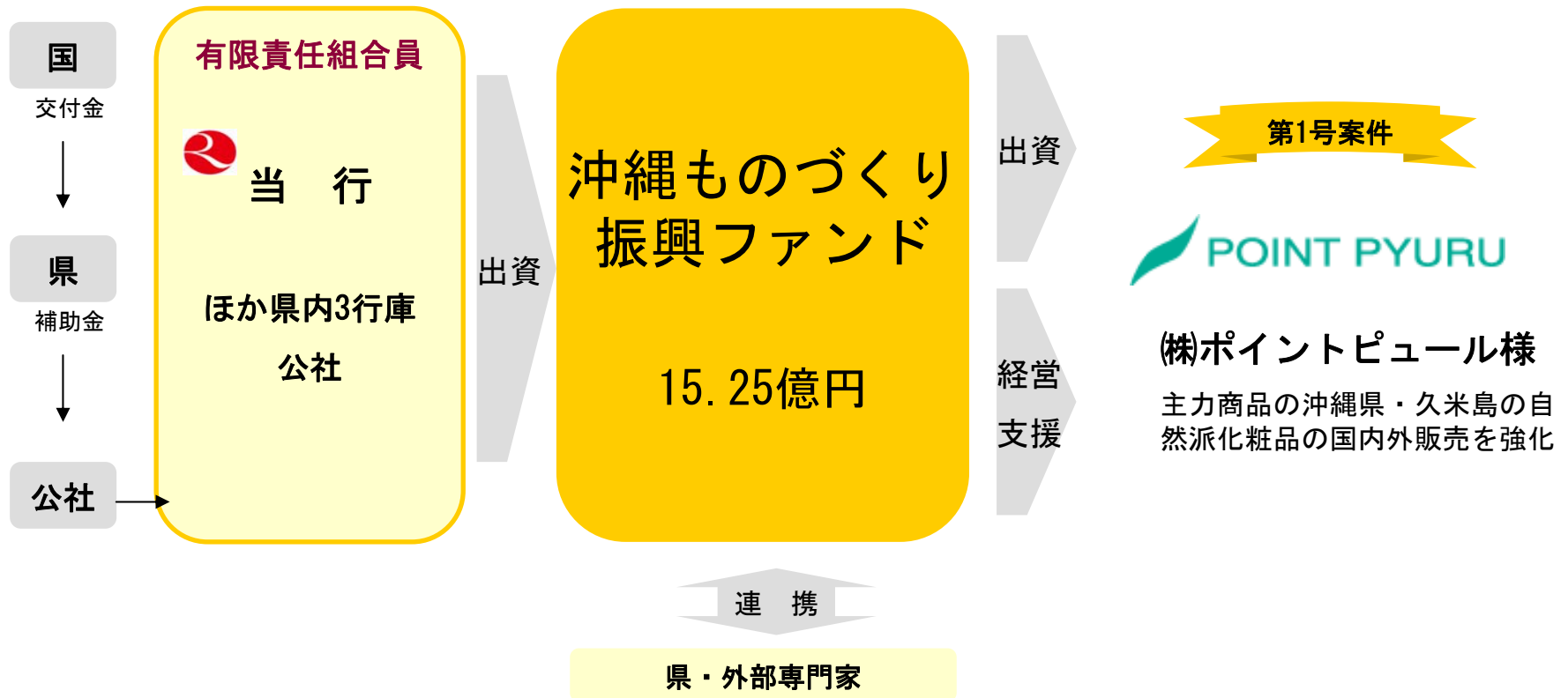
第2回 今ならまだ間に合う!
「農業ビジネス」活性化セミナー
 ~「6次産業化」と「ハラールマーケット」~

野村アグリプランニング&
 アドバイザリー
 モクモク流農村産業研究所

■ものづくり支援（法人ビジネス戦略）

県内のものづくり産業の発展を支援のためファンドに出資

沖縄ものづくり振興ファンド



■ 産学連携（法人ビジネス戦略）

当行のネットワークを活用し琉球大学と地域企業をマッチング

琉球大学との産学官連携協定



新たな商品、事業の創出、人材確保

県内第1号
 案件

株式会社ゼロテクノ沖縄 様

共同研究テーマ：

フライアッシュ（石炭灰）を用いたコンクリート用補修材の配（調）合と耐塩害性をはじめとした諸性能に関する研究



■ 販路拡大支援（法人ビジネス戦略）



県内3金融機関合同の商談会により海外展開をバックアップ！

第3回 沖縄のみりょく（味×観）発信商談会 6月4日開催！



【概要】

参加企業

68社

◇食 49社
◇観光 19社

招聘バイヤー

29社

◇食 26社
◇観光 3社



■ 海外ネットワーク

海外展開における様々なニーズに対応できる体制を構築



■商品・サービスの拡充（個人ビジネス戦略）

お客様のさまざまなライフプランに合わせて商品・サービスを拡充

多様なニーズに対応した商品

県内地銀初！



平成27年1月
キャッシュバックローン
発売開始！

県内地銀初！



平成27年3月
リバースモーゲージ
発売開始！！

県内地銀初！

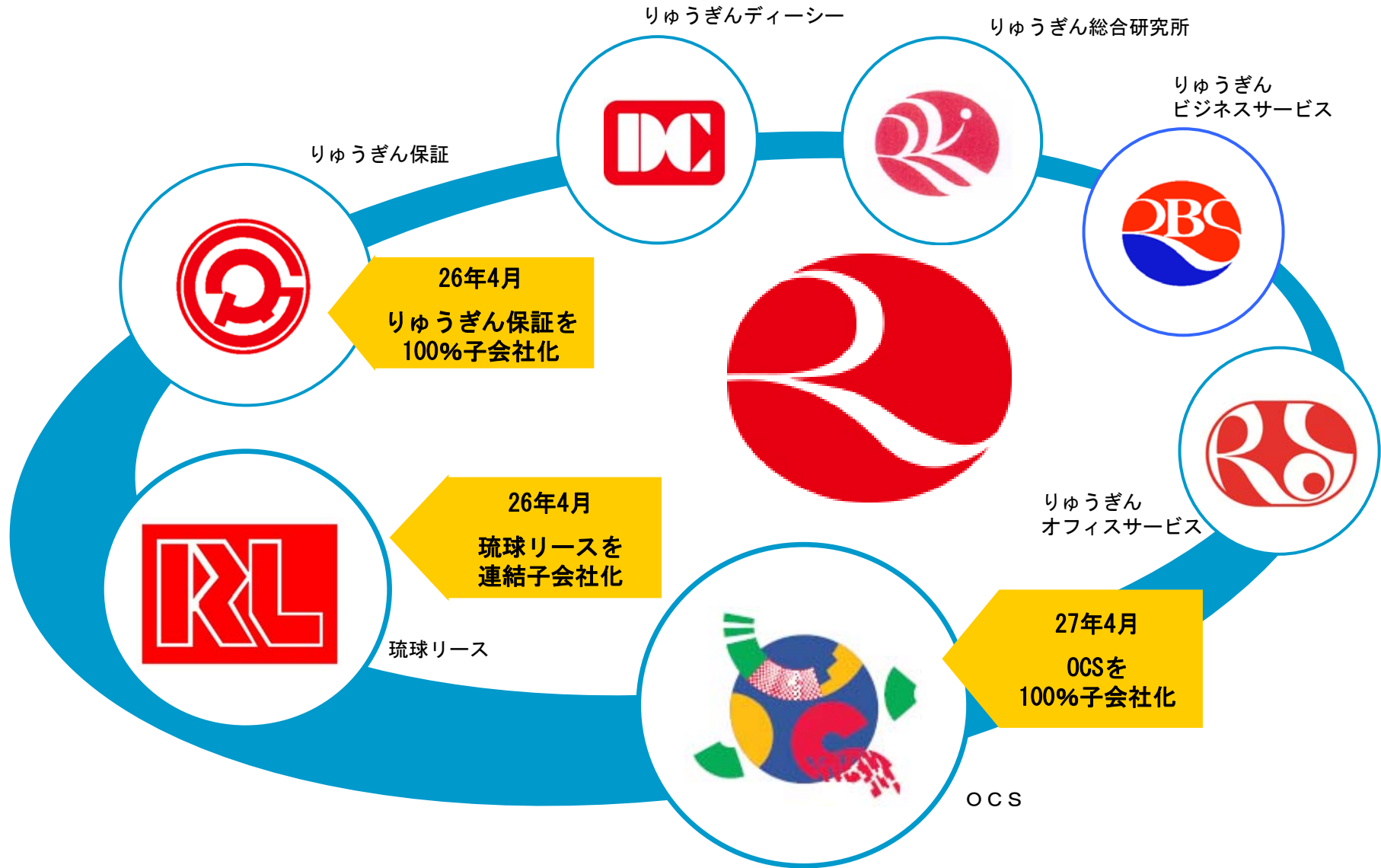


平成27年6月
ペット保険
発売開始!!!

大好評

■ グループ戦略

グループ機能を活かした総合サービスを提供



IT・営業情報戦略

One to Oneマーケティングの進化



■ 組織・BPR戦略

お客様が自由にくつろげる店舗を展開



真嘉比支店
25年3月
OPEN

大謝名支店
27年2月
OPEN

café style

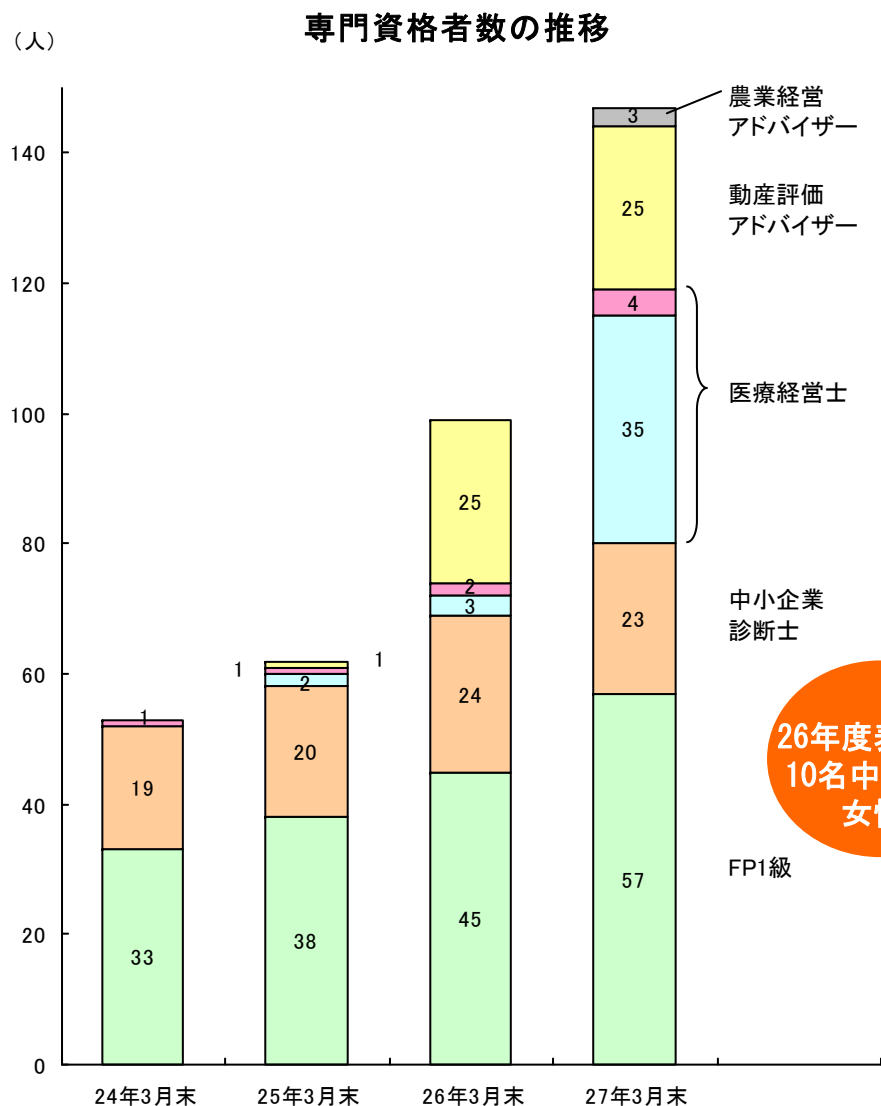


北谷ローン
センター
25年9月OPEN



■人材戦略

高い人間力をベースに専門性を備えた人材を育成



預かり資産マイスター



個人表彰者を海外研修に派遣



26年度表彰者
 10名中7名が
 女性

■本資料について



本資料に係るお問い合わせ先

株式会社 琉球銀行 総合企画部

Tel : 098-860-3787
Fax : 098-862-3672
e-mail : ryugin@ryugin.co.jp

本資料は、お断りのない限り単体ベースのデータとなっています。

本資料は、公表データの作成要領に基づき、項目ごとに単位未満切捨てで表示しているため、項目ごとの値と合計とが合わない場合があります。

本資料には、当行に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する情報（将来情報）が含まれています。これら将来情報は、あくまで平成27年5月14日現在において入手可能な情報に基づいて判断されたものであり、将来の業績等を保証するものではありません。また、将来情報の記述には一定の前提・仮定を使用しておりますが、かかる前提・仮定は客観的には不正確であったり、将来実現しない可能性があります。その原因となるリスクや不確実性には様々なものが含まれますが、その詳細については当行の決算短信や有価証券報告書等をご参照ください。なお、当行は本資料に含まれる将来情報の更新はいたしません。